




関西大学初等部

2027 学校案内

Kansai University Elementary School
Guide Book 2027



関西大学初等部

〒569-1098 大阪府高槻市白梅町7番1号

TEL 072-684-4312

HP www.kansai-u.ac.jp/elementary/



HP



KANDAI_ELEMENTARY_SCHOOL

Instagram

未来を問い、 そして挑戦する。



すべては子どもたちの可能性のために

関西大学初等部は、「学の実化^{じっげ}」を教育理念とし、校訓「考動 - 学びを深め志高く-」のもと、常にアップデートを図りながら、論理的思考力の育成に取り組んできました。

すべては子どもたちの可能性のため。「今できる最高の教育を子どもたちに」「子どもたちの学びに制限をかけない」という思いを原点に、より深い学びを追究する「深化」、新たな教育の形を創造する「新化」、次のステージへ踏み出す「進化」を続けていきます。

より魅力的で、より温かい学びの場を目指して。子どもたち・本校に関わるすべての皆様とともに、「Only One の存在だ」と感じられる学校を創りあげていきます。

初等部校長 今田 雅彦

ともに成長を見届けましょう ～未来の姿を見据えた教育で～

確かな学力を身につけてほしいという保護者の皆さまの願いに加えて、たくましい強い心をもってほしい、そして何よりも、人の心のいたみがわかる思いやりのある大人に成長してほしいという思いは、私たち教員と共通していると思います。

どれだけ社会が進歩しても、変わらず必要な力は、他者とのコミュニケーション力です。私たち関西大学初等部は、「豊かな感性」をもち、他者の気持ちを想う子どもを育てます。また、本校が大切にしている「考動」を胸に、学習面だけでなく、生活面においても「考える子」を育てます。そして、「よし、やってみよう!」と目の前の課題に対して、前向きに「挑戦しようとする」子どもを育てます。

お子さまの未来を思い描きながら、保護者の皆さまと一っしょに、その歩みを見守っていきたくと考えています。

初等部教頭 山田 幸生



志を高くもち、自ら考え行動できる力を、 一人ひとりの子どもたちに

関西大学初等部がめざす子ども像は、「感性豊かな子・考える子・挑戦する子」です。
ミューズ学習を基盤とし、各教科や総合的な学習の時間等において思考力を育成する授業を展開していきます。
また、互いを認め合い、高め合う態度を養うとともに、さまざまなことにチャレンジする機会を設けるなど、
「確かな学力」「国際理解力」「情感豊かな心」「健やかな体」の育成を通じて「高い人間力」をもつ子どもを育てます。

高い人間力

主体的に学び、認め合い、高め合うことをめざし、
高い倫理観と品格を有する子ども

確かな 学力

- 知的好奇心をもとに、問いや疑問をもち、主体的に思考する力
- 各教科等の基礎的・基本的な知識・技能の習得

- ミューズ学習
- 思考力育成を重視した学習
- モジュール学習

国際 理解力

- 相手の立場を理解した広い視野から異なった文化や考え方を受けとめ、国際協調と世界平和のために貢献する力
- 授業で学んだ英語を活用し、海外の子どもたちと交流する力

- 交流学习(国内外)
- 異文化間コミュニケーション体験

健やかな 体

- 個々の心身の発達段階に応じたプログラムや、食育を含めた健全な生活習慣の確立を通して、運動の楽しさや喜びを体感し、めあてをもって自分を高めるために運動し続けようとする力

- 安心・安全な給食
- 2年～6年までの宿泊体験学習
- 体力づくり

情感 豊かな心

- 自分の周りのさまざまな人々や自然事象に触れるなどの体験を通して、人や自然とつながることのすばらしさを実感し、よりよく生きていこうとする態度

- 異学年や異校種間での活動
- 芸術鑑賞や体験学習
- ミューズっ子クラブ
- 道徳教育



確かな学力

ミューズ学習



シンキングツールを使って、 頭の使い方を学びます

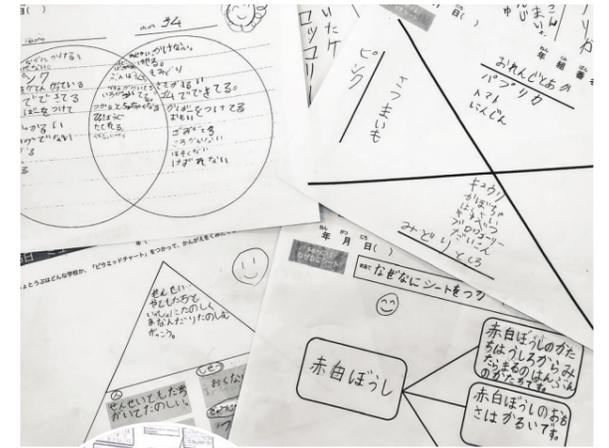
ミューズ学習は、考え方を身につけるための「思考」に特化した学習です。

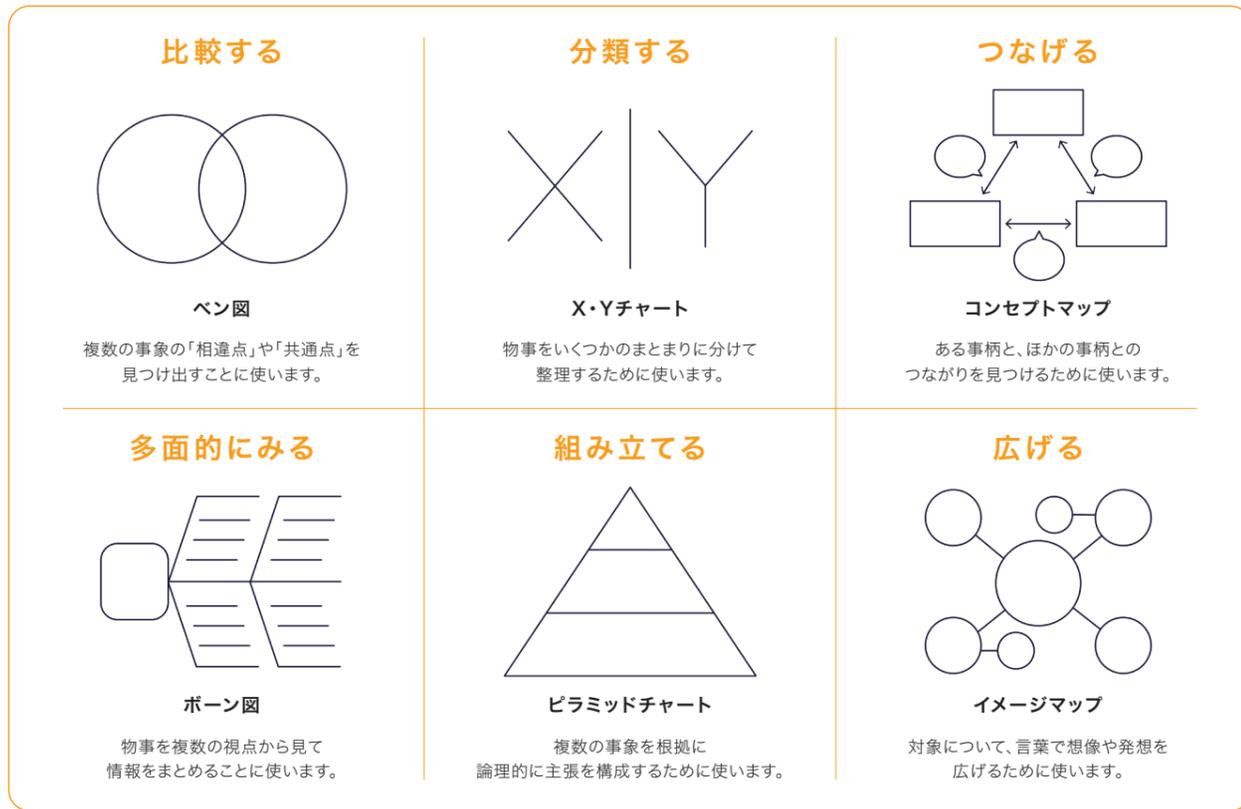
本校では16の思考スキル(考えるための技法)を定義しています。その中から、どの教科にも必要な論理的に伝える力をつけるための6つの思考スキルを選び、思考の技法を習得・活用する時間を設けています。

学年の発達段階に応じた目標を設定し、習得から活用までの体系的なカリキュラムを編成しています。

自分の頭の中を整理し、友だちの考えや自分の考えを相互に理解し合える伝達道具として、シンキングツール(思考ツール)を思考スキルと対応させながら、思考力を効果的に育成しています。

また、「何をどのように考えたら考えたことになるのか」を学習のはじめに教師が子どもたちと話し合い、ルーブリック(到達基準)を設定することで、子どもたちは明確なゴールを意識しながら、学習に取り組みます。





考える技の習得と活用

「比較する」にはベン図、「分類する」にはX・Yチャート、「つなげる」にはコンセプトマップ、「多面的にみる」にはボーン図、「組み立てる」にはピラミッドチャート、「広げる」にはイメージマップが対応しており、中学年までにこの一つ一つの技とツールの使い方を習得します。学習するテーマに応じて情報をツールに書き込んで考えを整理し、自分の考えを「見える化」します。さらに書いたツールをもとにペアやグループ、または全体で交流することを通して、考える技を自分のものにしていきます。

中学年では、身につけた思考スキルを組み合わせ問題解決を行います。問題解決のプロセスである「情報収集」「整理分析」「まとめ」という3つの段階を意識し、それに合った技を選択することを繰り返し練習します。

高学年ではこの問題解決自体を「メタ認知」し、どのような方略で解決すれば良いかについて思考することができるようにするなど、発達段階に合わせて、思考スキルを習得し、活用することができるようにしています。

探究の土台となる思考

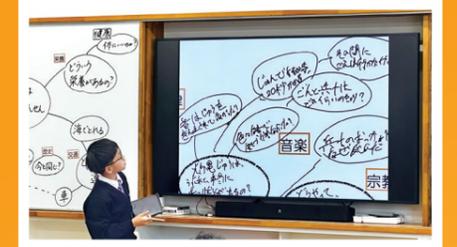
探究しようとする「問い」を見いだすという高次の思考には、「対象と対象を比べてみると」「STEAMの視点で分類してみると」「他の分野とつなげてみると」といったミューズ学習で習得してきた思考スキルの活用が求められます。

これまでミューズ学習や各教科の中で繰り返し行われてきた、自分の考えを可視化し、それをもとに交流しブラッシュアップしていく活動は、「どんな考えでも受け入れてもらえる」という心理的安全が保証され、安心して探究活動に没頭できる環境につながっていると考えています。



本校では、デジタル技術や生成 AI が身近になった今を生きる子どもたちに必要な「クリティカルシンキング」の育成に力を入れています。STEAM の視点を取り入れた探究的な学びを通して、情報をうのみにせず「なぜだろう」「本当にそうかな」と問い直し、自分の頭で確かめようとする姿を育てます。友達と意見を交わしながら考えを深め、違いを認め合いつつ最適解を探っていく経験を重ねることで、変化の大きな社会の中でも、自分らしく学び続け、行動していける子どもへと成長していきます。

※関西大学初等部は2021年度・2022年度「未来の教室」実証事業（経済産業省）に採択され、STEAM教育の先進的な実践に取り組んでいます。



Critical Thinking

STEAMの視点をもつて **学び** をクリティカルに



国際理解学習



6年生 ニュージーランド・タハタイ小学校との交流

多文化共生に目を向け グローバル社会を生きぬく力を育成

総合的な学習の時間は、国際理解学習、ミュージック学習、プログラミング学習を3本柱とし、グローバル社会を生きぬく力の育成を目標にしています。リアリティのある学びを支援するために、外国の人々と直接または間接的に交流する場を重視しています。また小学生の段階からSDGsなど地球規模での課題を取り上げ、平和な世界を共に築いていく態度を養うことが重要だと考えています。

現在、世界が抱えている環境破壊、戦争、貧困、児童労働、難民等の問題は、子どもたちにとっては抽象度が高く、他人事として捉えてしまうこともあります。だからこそ、よりよい世界を創るためには自分は何をどうすべきかを自問しながら、社会的・国際的な問題を解決していく糸口を見つけ、多くの人たちと協働し、実践できる力を養っていきます。



2年生 韓国・花津小学校の先生方が来校



4年生 留学生とのランチ交流



3年生 台湾・太平国民小学校との交流



6年生 ニュージーランド・タハタイ小学校(修学旅行)



交流校のマスコットを相手に見立てて日本を紹介

国際理解学習(2025年度実績)

	期待目標	学習の視点	取り上げる国・交流等(例)
1・2年生	家族や地域社会との直接的な関わりを通して、自国の文化について関心を持ち、さらに自国と比べた異文化についても目を向ける。	異文化発見	世界の民話に親しもう(1年生) 韓国・花津小学校との交流(2年生)
3・4年生	国際交流活動を通して、自国と他国の文化の違いや共通点を知り、異文化に関心をもつ。調べたこと、まとめたことを自分の言葉で伝える。	異文化交流	台湾・太平国民小学校との交流(3年生) フィリピン・アテネオ小学校との交流(4年生)
5・6年生	国際協力実践活動を通して、世界の現実を知り、自分にできる国際協力を考え、実践する中で、認め合い、支え合い、関わり合うことができるようになる。	異文化理解・交流 国際協力実践活動	修学旅行時の交流校である ニュージーランド・タハタイ小学校との交流(5・6年生)



英語



英語コミュニケーション力の 基礎を育む6年間

英語の音声に慣れ親しむ

1・2年生では、毎朝15分間、集中して楽しく英語に触れる時間を設けています。子どもたちは、2年間かけて身近な場面で話される英語表現や音声に無理なく慣れ、自分に関わることを少しずつ話せるようになります。また、ネイティブの教員と直接触れ合うことも大切にしています。

英語の文字に慣れ親しむ

3・4年生では、45分間の授業を週3時間行っています。ネイティブの教員が必ず授業の指導に直接関わります。英語の文字に触れる機会を徐々に増やしていき、音読についても段階的に高度な内容にも挑戦しています。英語を書き写したり、インターネットを活用した交流も行ったりしています。そこでは、互いに発表し合ったり、質問し合ったりします。プロジェクト型の学習も積極的に行っています。

聞く・話す・読む・書くの4技能をバランスよく伸ばす

5・6年生では、45分間の授業を週に4時間行っています。ネイティブ教員が必ず指導に直接関わります。授業では、友だちやネイティブ教員と会話をしたり、ICTを活用したプレゼンテーションをしたりする中で、話す力や聞く力を養います。また、プロジェクトを進める中で英文を読んだり、スクリプトを書いたりしながら、読む力や書く力を育みます。4技能をバランスよく学習しながら、同時に文法事項などを定着させていきます。最近では、AI技術を活用し、子どもたちが自ら発音を矯正しながら、英語をより正しく、自信をもって話せるようにしています。

6年生では、5泊7日(機内泊1日)の海外修学旅行を実施し、実際の場面で英語を使う体験をします。

外部試験の活用

希望者は、学校で英検とTOEFL Primary®の試験を受けることができます。年々上位級に合格する児童が増えています。



ICT環境



思考力×創造性

時代の先を見据えた **情報活用能力** を育てます

iPadは思考のプラットフォーム

本校はコロナ禍においても1年生から6年生までいち早く遠隔授業に取り組み、学びを継続しました。iPadを通じたオンラインでのやりとりによって、学校での学びが家庭へ、家庭での学びが学校へと連続しています。詩・物語の創作や、音楽・動画編集などの創造性を活かした活動はもちろん、実験結果を表にまとめてプレゼンテーション、調べたことを整理してレポートを書くなどの実用的な情報活用能力も身につけます。プログラミング学習では、プログラミングの概念を習得し、教科の学習内容に活かしていきます。子どもたちにとってiPadはただの文具ではなく、問題解決になくてはならない「思考のプラットフォーム」として、アプリケーションを組み合わせて自由自在に活用していきます。「一人一台」という環境が、子どもたちの取り組みの幅を広げ、学びの質が大きく深まりました。



Apple Distinguished School 2024-2027

Apple Distinguished Schoolは、テクノロジーを活用した革新的な取り組みをしている教育機関が認定されるものです。

関西大学初等部は、子どもたちが好奇心をもって学べるような環境と思考力と創造性を高める取り組み等が評価され、Apple Distinguished School 2024-2027に認定されています。

※Apple Distinguished Schoolについての詳細は、Apple社のウェブサイトをご覧ください。



確かな学力

国語



言葉と楽しく、一歩ずつ

国語科では、言葉とじっくり向き合う経験を大切にしながら、伝え合う充実感・伝える喜び・表現する楽しさを感じる子を育てます。また、「分かる」から「使える」言葉の力をつけることもめざしています。豊かな感性や言語感覚を育み、論理的な思考力も鍛えられるよう、テキストの開発や授業展開の工夫に取り組んでいます。

みんなでしっかり読み、考える。

語彙力を育み、感性を磨く。

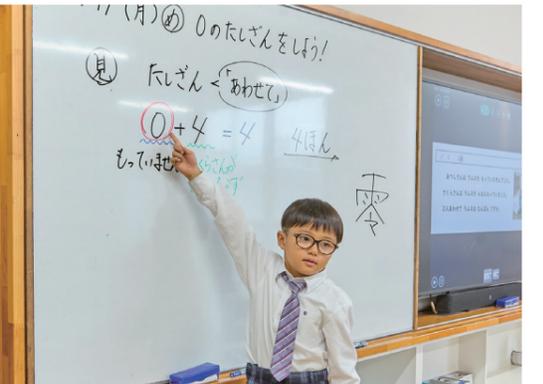
主体的に言語活動に取り組む。

言葉を楽しく共有する。



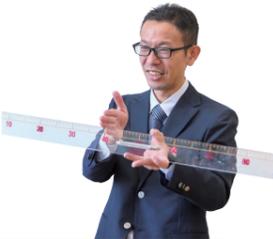
確かな学力

算数



基礎・基本の確実な定着の上に立ち本質的な算数の楽しさを学ぶ

初等部では、子どもたちが自ら学び続け、算数・数学の本質的な魅力を実感できる授業を進めます。例えば、問題に出合った時に、その問題をどのように理解し、解決の計画を立てるのかについて深く話し合います。そして単に問題に正答することだけでなく、算数の学びを通して問題発見力を高めることを目指しています。学ぶ内容が、客観性をもって系統的に並べられている算数の独自性を生かした学びであると言えます。また、お互いの考えを算数の言葉である図や式で表現し合ったり、読み合ったりすることを大事にしています。このようにして、算数の本質的な魅力を実感できるように授業をデザインしています。一方で、基礎的・基本的な知識・技能も確実に習熟できるよう、毎日の授業だけでなく、日々の家庭学習の取り組みへのサポートもきめ細かく行います。



確かな学力

理科



考える楽しさを学ぶ中で、科学的な思考力を育成します

本校では、観察・実験などを充実させ、自然の不思議さや面白さを実感できる授業をしています。また、観察・実験の記録や調べ学習では、iPadを有効に活用し、情報化社会への対応も強く意識しています。自立した学びにつながるよう、自分たちで実験方法を考えたり、自由研究に取り組んだりする時間も大切にしています。



確かな学力

社会



自分たちの暮らしと社会的事象をつなぎ主体的・対話的な活動で問題を解決します

中学年では、警察や消防署、エネルギーセンターや浄水場等の見学、高学年では、工場見学、京都・奈良、被爆地である広島等へフィールドワークに出かけます。既有知識と生活経験をつなぎ、多様な価値観を認め合いながら問題解決をめざします。

あつて当たり前な社会の仕組みや事象に対して、さまざまな視点、立場から見ることで、社会的な見方・考え方をみがいていきます。気づきや疑問から学習問題を立て、資料から根拠を導き出しながら、主体的に解決へと向かっていく。それが関西大学初等部社会科の特長です。





確かな
学力
情感
豊かな心
生活

自身の生活を見つめる、さまざまな体験活動

生活科では、具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会や自然とのかかわりに関心をもち、身近な生活に関わる見方や考え方を学びます。また、その過程において生活上必要な習慣や技能を身につけることで、自立への基礎を養います。

自然観察を目的とした校外学習では、自然に詳しい指導員の方々と一緒に、木や草花、その周りに生息する生き物の素晴らしさを体験しています。このような体験から得た気づきが、子どもたちにとって大きな財産になっていくよう見守っています。



確かな
学力
図画
工作

創造活動の基本的な能力を育成

図画工作では、一人ひとりの感覚や感じ方を大切にしながら、楽しく表現活動や鑑賞活動を行います。感じたことや思ったこと、考えたことを形や色などのイメージとして捉え、試行錯誤を重ねながら自分の思いを表現していきます。鑑賞活動では、良さや美しさを感じ取ったり、自分と他者のものの見方や感じ方の違いを話し合ったりしながら、発想力、表現力、鑑賞力を相乗的に高めていきます。

楽しみながら創造活動を行うことにより、生涯にわたって造形や美術に主体的に関わっていく態度を培い、豊かな人間性を育みます。



確かな
学力
音楽

音楽を通して、豊かな表現力を身につける

歌うことや聴くことが一体となった活動の中で、「音楽で遊ぶ」楽しさを知り、自然に感覚的な要素を育てます。そして、感覚的に把握したものを知的理解に結びつけるため、ソルフェージュ（読譜及び視唱）を通して基礎的な拍子感・リズム感・音感を育成し、「音楽を理解する」楽しさ、「音楽を自ら表現する」楽しさへと導きます。



確かな
学力
家庭

自立した生活を送ることができる生活者を育成

家庭科では、「家庭生活をより豊かに」をモットーに、生活に直結した具体的・実践的な事柄について学びます。裁縫実習では、基本的な技能を身につけた後、それを応用して実用的な物を製作します。製作した物を実生活で活用することにより、手作りのものの良さや、作る楽しさを学びます。調理実習では、基本的な調理法を身につけることで、自立した生活への基礎を培います。



確かな
学力
健やかな
体
体育

仲間と協力して、より高いめあてを達成していく喜びを

体育では、一人ひとりが目標をもって取り組める学習を大切にします。また、協働的な学習を進め、自分たちに合った新しい動きや作戦・戦術を考える活動を取り入れています。こうした創造性を育てていく学習は、他の教科や、これから先の子どもたちの人生に繋がっていきます。本校には、人工芝のグラウンド、アリーナ、武道場、そして1年中使用できる温水プールがあり、年間を通してさまざまな運動に親しめる環境があります。これらの施設の中で、仲間と励まし合い、楽しみながら運動する喜びを味わい、将来にわたって運動に親しむ態度を育てます。



確かな
学力
図書館
の利用

はてな? を追究する わくわく! 楽しむ

「はてな館」は調べるためのセクション。授業スペースでは、百科事典など参考図書の見方、思考スキル（ミューズ学習）を学びます。

「わくわく館」は読み物や絵本中心のセクション。読み聞かせスペースもある読書を楽しむ空間です。たくさんの本を使った学習で、豊かな感性や言葉の力を養います。



はてな館

ライブラリー見取り図

豊富な図書館メディアと居心地の良い空間が子どもたちの「読みたい」を後押しします。



わくわく館



情感
豊かな心
道徳

自己の生き方を見つめる道徳科

道徳科の授業では、子どもたちが自己の生き方を主体的に深く考えることができるように、適した教材を選んだり、また、教師主導型ではない子ども中心の授業展開になるよう創意工夫したりしています。

道徳的な課題に対して、まず自ら考えます。そして、友だちとの対話を大切にしながら協働し、自分なりのよりよい意見（納得解・最適解）を見つけます。その積み重ねが生き方の学びとなっていきます。

多様な価値観を有する現代社会を生き抜くために、道徳的な思考力・判断力をはたかせながら、他者とともに生きようとする心の教育を展開します。そして、現実社会での実践につなげます。



「デジタル館」はデジタル図書を読むためのセクション。個人のiPadからアクセスして、いつでもどこでも本を読むことができます。





健やかな体
健康

自らの身体と心を主体的に見つめ、健康を増進していく基礎を身につけます

けがや体調不良への応急対応、日々の健康相談や心のケアなどにより、子どもたちの健やかな成長をサポートしています。

また、定期健康診断や健康観察、感染症予防など学校全体の健康管理体制を整え、安全で衛生的な環境づくりに努めています。児童一人ひとりの成長と健康を継続的に見守り、安心して学習に取り組める体制を整えています。

さらに発達段階に応じた健康教育を実施するとともに、「いのちの授業」として講師を招いた多彩な授業を展開しています。



安心・安全

子どもたちの安心・安全のために

ICタグを利用し、児童の登下校を確実に把握して保護者に知らせるようにしています。校内には複数人の警備員が常駐し、児童の安全を見守ります。また、初等部での避難訓練はもちろん、キャンパス全体でも避難訓練を実施しています。さらに、警察の方を招聘して、不審者対応訓練も行っています。最近では、児童の安全意識を高めるよう、本学社会安全学部の学生による安全の授業も実施されています。



健やかな体
給食

安心安全で健やかな体を育てる自校給食

給食は自校で調理しています。バランスのとれた旬の食材を使った温かいメニューを届けています。また、毎月1回の食育の日に、全国や世界の郷土料理をメニューに取り入れています。食物アレルギーについては個別対応をしています。児童の状況を各ご家庭と丁寧に確認し、安心・安全を第一に給食を提供しています。



制服

関西大学の品格をモチーフとした制服

上級生への憧れと、関西大学の歴史と文化に象徴される品格をモチーフに、大学のカラーである「紫紺」をベースにしたデザインになっています。初等部はグレーの上着、中・高等部は紺という区別をしながらもスティッチで統一感を出しています。ランドセルは茶褐色で、金色の校章が入ったオリジナルです。



確かな学力 総合的な学習

自ら問いを広げ、意欲的に探究を重ねる「総合的な学習の時間」(取り組みの一部を紹介します)

3年生

「高槻市の魅力を探ろう」をテーマに、身近なまちの良さを見つめ直す探究学習に取り組みました。その成果を、交流を続けている台湾の小学校の友達にオンライン会議で発表し合い、お互いの地域のおすすめスポットや食べ物、学校生活の様子を紹介しました。さらに、クリスマスカードや学校行事の写真・メッセージも交換し合うことで、相手の国や文化への興味や理解がますます広がりました。世界にはさまざまな文化や価値観があることを実感しながら、国際的な視野と温かな友情を育むことができました。



「共生」をテーマに、他者を理解し、誰かの何かに役立つ「考動」を目指してきました。「障害者作業所」の利用者の皆さんやフィリピンの小学生との交流、体験したり調べたりしたことなどをもとに一人ひとりが「共生」につながるテーマを掲げ、共生イベント「Colors みんないるから“今”がある」を開催しました。携わっていただいた方々との交流から多くのことを学ぶことができました。

4年生



「障害者作業所」の見学と利用者さんとの交流



就労支援型バナナ生産者さんのお話

5年生

5年生の総合的な学習の時間では「防災×SDGs」をテーマに、減災につながる行動を探究しました。自分たちで防災のテーマを決め、情報を収集・整理・分析して提案をまとめ、大阪・関西万博で発表を行いました。福井宿泊体験学習では若狭・美浜地域での交流や聞き取りを通して地域の防災を学び、学びを自分ごととして捉え直しました。



6年生

5年生から取り組んだSDGsプロジェクトを進展させ、大阪関西万博で学習成果を発表しました。日本初の優れた技術を、その開発者の方と対面で交流し調べました。小児心臓パッチ・アルツハイマー早期発見・iPS細胞・AI内視鏡・米粉・ゼロヘリウム等のテーマに別れて追究しました。実際にiPS細胞研究所や大阪医科薬科大学・島津製作所などを訪問し人の交流を基盤としました。



初等部の1日

充実した教育のもと、いきいきとした学校生活を送る初等部の子どもたち。毎日たくさんのことを学ぶとともに、休み時間には友だちと遊んだり、多彩な本が揃うライブラリーで読書を楽しんだりしながら、協調性や豊かな心を育てています。

1:45~



おはようございます

「おはようございます」の元気な声とともに登校してくる初等部の子どもたち。気持ちのよいあいさつから一日が始まります。

8:10



朝の会

今日一日の「めあて」や大事な連絡事項を確認する朝の会。スピーチを行ったり、クラスで話し合ったりして楽しく活動したりしています。

8:25



モジュール学習

毎日、朝の15分を使って、国語、算数、読み聞かせの学習や読書などに取り組む「モジュール学習」の時間。1・2年生は英語活動に取り組みます。

授業(3時間目・4時間目)

理科の授業では、観察や実験を積極的に取り入れ、知的に楽しみながら、科学的な思考力を身につけます。

10:40



10:25



中休み

オープンスペースで友だちとおしゃべりをしたり、外でドッジボールや遊具で遊んだりする中休み。友だち同士の交流を深める大切な時間です。

8:45



授業(1時間目・2時間目)

1時間目の授業がスタート。自分の考えをノートに書いたり、思考ツールで整理したりしながら、思考力の土台を養います。



1日の流れ

7:45~	登校	12:20~13:00	給食
8:07~	予鈴	13:00~13:10	掃除
8:10~8:25	朝の会	13:10~13:30	昼休み
8:25~8:40	モジュール学習	13:35~14:20	5時間目
8:45~9:30	1時間目	14:30~15:15	6時間目
9:40~10:25	2時間目	15:15~15:20	帰りの準備
10:25~10:40	中休み	15:20~15:35	終わりの会
10:40~11:25	3時間目	15:00~15:45	ミュージッククラブ1
11:35~12:20	4時間目	16:00~16:45	ミュージッククラブ2

掃除

給食のあとは掃除の時間。各自がそれぞれ役割分担をし、みんなで協力しながら校内をきれいにします。

13:00



13:10



昼休み

みんなで仲良く過ごす、お昼休み。教室やオープンスペース、グラウンド、ライブラリーなど、校内の至る所に子どもたちの笑顔があふれています。

13:35



授業(5時間目・6時間目)

5・6年生は週4時間、英語学習の時間が設けられています。楽しみながら英語でコミュニケーションできる力を身につけます。

12:20



給食

あたたかい給食。栄養バランスが考えられたメニューのため、昼からの授業も頑張れます。

15:20



終わりの会

今日一日の出来事や明日の連絡事項を確認する終わりの会。今日も楽しかったね。

15:00



ミュージッククラブ1

16:00



ミュージッククラブ2

土曜日の時間割(隔週)

7:45~	登校
8:07~	予鈴
8:10~8:25	朝の会
8:25~9:05	1時間目
9:15~9:55	2時間目
10:05~10:45	3時間目
10:55~11:35	4時間目
11:35~11:40	帰りの準備
11:40~11:50	終わりの会

アフターミュージッククラブ

16:45~17:45

ミュージッククラブ終了後の16時45分から1時間、子どもたちを預かり、ライブラリーで過ごす「アフターミュージッククラブ」があります。(希望者のみ：1~3年生)



放課後の時間を利用し、希望者に有料で開講しているミュージッククラブ。子どもたちの健やかな体と情感豊かな心を育みます。

初等部の1年間

活動を通して、協調性を育み、達成感を得る子どもたち

関西大学初等部では、1年を通してさまざまな行事が行われます。

行事を終えるたびに子どもたちは達成感を味わい、協調性を身につけ、大きく成長していきます。



4月 入学式



4月 1年生 交通安全教室



5月 3年生 宿泊体験学習



7月 5年生 宿泊体験学習



11月 FUN RUN ウィーク



12月 文化祭



12月 6年生 広島平和学習



2月 6年生 修学旅行



〈2025年度〉



- 入学式
- 交通安全教室(1年生)

- 宿泊体験学習(3年生)

- 宿泊体験学習(5年生)
- 夏休み(7/20~)

- 夏休み(~8/26)

- 文化鑑賞(京都南座)

- 運動会

- FUN RUN ウィーク
- 宿泊体験学習(2年生)

- 文化祭
- 広島平和学習(6年生)

- 初中対抗百人一首大会(3・4年生)

- 研究発表会
- 修学旅行(6年生)
- スキー合宿(4年生)

- 卒業式
- 修了式

校外学習



1年生 (万博記念公園)



2年生 (万博記念公園)



3年生 (明治工場)



4年生 (関西大学千里山キャンパス)



5年生 (ダイハツ自動車工場)



6年生 (奈良方面)



10月 運動会



11月 2年生 宿泊体験学習



2月 4年生 スキー合宿



1月 3・4年生 初等部・中等部対抗百人一首大会



3月 6年生 卒業式

心と体を育む ミュージっ子クラブ

放課後の時間を利用し、希望者に有料でスポーツや芸術・文化等の講座を開講します。全ての講座において、それぞれの分野で広く活躍している指導者を招き、子どもたちに「本物」を体感させます。多彩な課外活動を通じて、楽しみながら健やかな体と情感豊かな心を育み、個性や可能性を大きく伸ばしていきます。

ミュージっ子クラブ (月～水・金曜日)	アフターミュージっ子クラブ 16:45～17:45 (1～3年生)
●1コマ目 15:00～15:45 ●2コマ目 16:00～16:45	



※ミュージっ子クラブは5月から始まり、各コマとも半年で12回程度、前期・後期の2期制での実施となります。
※学校行事の前などミュージっ子クラブを実施しない場合があります。

12年間を貫く、特色ある教育プログラムで 高い学力を発展的に身につけます

12年間一貫教育プログラム

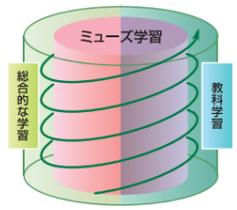
一貫教育ならではの
教育プログラム

同一キャンパスにある初等部・中等部・高等部の12年間を通して、一貫教育を展開し、「高い学力」と「豊かな人間性」を育てます。従来の設置学校別カリキュラムで発生していた教科内容の重複や、校種間において急激に難易度が増すといった問題を解決するために、12年間の教科内容を一つとして捉え、一貫教育ならではの計画的・継続的なカリキュラムを開発し、体系的な授業を行います。

関西大学初等部の学び

「学びのサイクル」と「スパイラルアップ型教育」の展開

何を学ぶかに加え、なぜ学ぶのか、学んだことがどう活かされるのかという「学びのサイクル」の理解を通して学習意欲をもたせ、「基本的な学力」を確実に身につけます。また、12年間を見通し、内容を深めながら繰り返し学ぶスパイラルアップ型のカリキュラムを開発し、「高い学力」が発展的に身につく教育を実践します。



- 確かな学力**
 - 学習の基礎を育てる言語活動の重視と基礎・基本の習得
 - 思考力の育成
 - 学ぶ喜びを知る読書タイム
 - 自主的・自立的な学習習慣の定着と学習意欲の喚起
- 情感豊かな心**
 - 異学年交流や宿泊体験学習を通じた「感じる」心の育成
 - 芸術鑑賞やスポーツ・文化活動で育む健やかな体と情感豊かな心
 - 心を育む道徳科の授業
- 国際理解力とICT活用力**
 - 毎日15分間のモジュール学習(1・2年)
 - 英語学習(3・4年:週3時間 5・6年:週4時間)
 - 海外修学旅行(6年)
 - 異文化間コミュニケーション体験・国際交流
 - ICTを活用できる学習環境

関西大学中等部の学び

確かな学力と思考力の育成

中等部の授業は、課題解決型学習を通じて培った思考力をもとに、知識を着実に身につけていく場として展開します。また、実験、実習等の体験を重視することで、論理的に裏付けられた確かな学力を習得し、自ら考えて行動する力を育てます。さらに、充実したICT環境のもと、学んだ知識を活用する力を養い、自分の考えをまとめ、相手にわかりやすく伝える表現力を身につけます。フィールドワークや国際交流、思考スキルの活用等を通じ、恵まれた教育環境のもと、国際化、情報化社会の中でグローバルリーダーとして活躍するための基礎を育てます。

- 確かな学力**
 - 5教科の計画的な課題による家庭学習習慣の定着及び学力向上
 - 模擬試験の結果に対する面談の実施と課題解決に向けた学習計画の作成
- 情感豊かな心**
 - 生徒会や各種委員会活動、体育祭、文化祭、校外学習、研修旅行等、生徒主体の学校行事を通じたリーダー性と自主性の涵養
- 国際理解力とICT活用力**
 - 海外研修や短期留学を通して国際理解力を育成
 - 授業で習得した学習成果をICT環境を活用して発信することで、コミュニケーション能力を育成
- 探究する能力の育成**
 - 本校の独自科目「考える科」の授業を通じて、ものごとを論理的に深く掘り下げる「垂直思考」、創造的にアイデアを引き出す「水平思考」、自分がどのような存在なのかを自己分析する「メタ認知能力」等を育成

関西大学高等部の学び

国際的な視野と探究力を備えた人材の育成

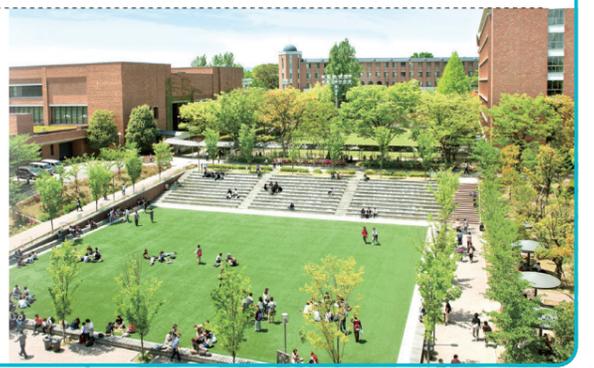
高等部では、2年生から文系・理系の選択と共に、希望進路と成績により、難関国・公立大学をめざす1クラスと関西大学をめざす3クラスに分けて、希望進路先に応じた学習を行っています。一定条件があるものの、関西大学への内部進学が可能です。また、プロジェクト学習は、過去に文部科学省から『スーパーグローバルハイスクール(SGH)』の指定を受けた取り組みをさらに充実させることで、探究する能力の育成を実践しています。また「グローバルな社会課題(SDGs等)」や「グローバルなビジネス課題」について課題(卒業)研究を行い、グローバルリーダーとして活躍できる人材の育成をめざします。

- 確かな学力**
 - 基礎基本の定着を重視した上で、文理バランスのとれた発展的内容の授業を展開
- 探究する能力の育成**
 - 多彩な国際交流経験を積み、グローバルな社会の課題から研究課題を設定
 - 大学教員等の専門的指導と助言により、課題研究を完成
- 国際理解教育の充実**
 - 多文化共生に応じた資質・能力・態度や技術をもった人材の育成
 - 海外研修旅行、短期交換留学、海外の学校との交流で視野を世界に広げる
- コミュニケーション力の獲得**
 - 受けとる力、考える力、判断する力、表現する力を鍛える
 - 各種行事において生徒スタッフが活躍する場面を設定

関西大学との連携

初等部から大学・大学院まで連携した教育で、優れた人材を育成します

関西大学は、14学部・13研究科及び2つの専門職大学院と留学生別科を擁する総合大学です。初等部・中等部・高等部では、大学のリソースを活用したり、大学生に初等部の授業に協力したりしてもらうなど、高槻ミュージっ子キャンパス内にある社会安全学部や高槻キャンパスの総合情報学部のみならず、各学部との連携により教育活動の充実を図ります。



先進のキャンパスで、豊かな人間性を育成します。

「確かな学力」と「高い倫理観と品格」を兼ね備えた人材育成を実践するためのさまざまな施設・設備が揃う、高槻ミュージックキャンパス。子どもたちはここで、豊かな人間性を育みます。



大型ディスプレイと無線LANを整備した教室



オープン＆ワイドな階段スペース



空間を色で印象づけた各フロア



3階 初等部ライブラリー (わくわく館)



2階 初等部エントランス

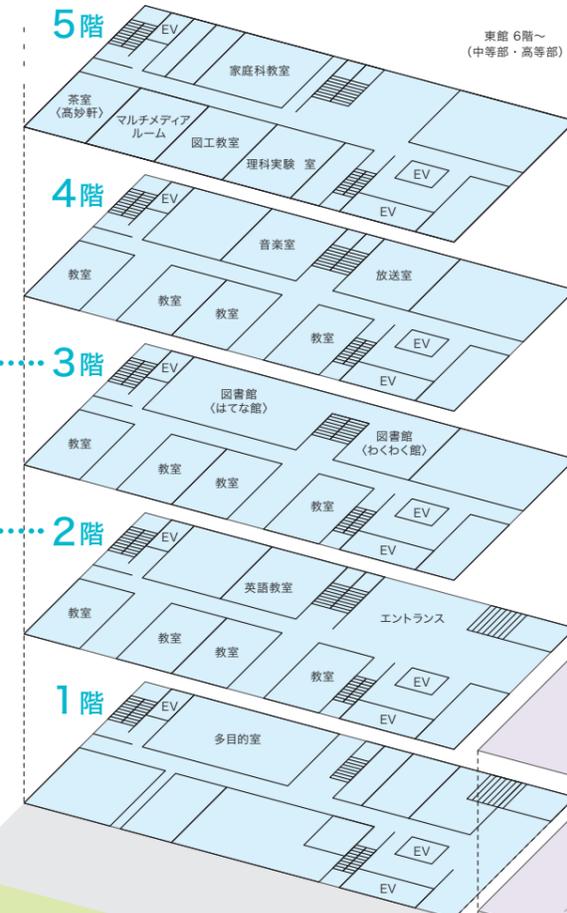


3階 初等部ライブラリー (はてな館)



グラウンド

東館



5階 図工教室



5階 家庭科教室

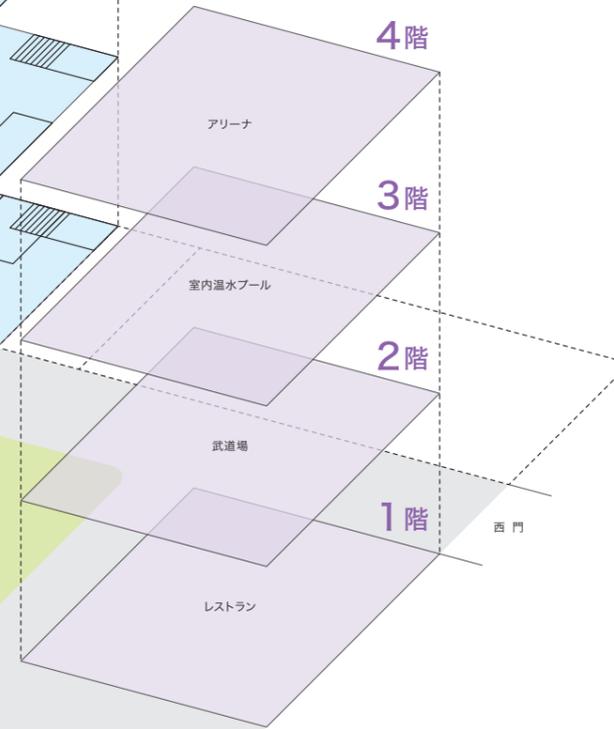


5階 マルチメディアルーム



5階 茶室 (高妙軒)

北館



4階 アリーナ



3階 室内温水プール



2階 武道場

防災機能について

- ◆ 高槻ミュージックキャンパスは、高槻市が提唱する「安全・安心のみちづくり」に貢献するため、施設内に防災機能を備え、災害時の緊急避難場所として、その役割を果たします。また、災害時における停電対策として、発電機を設置しており、地震による停電時でも冷暖房やシャワーが利用可能です。
- ◆ トイレの自動水栓等も自己発電型の器具を採用し、停電時でも動作可能としています。断水対策としては、受水槽・貯湯槽により約400人3日分の飲用水を、またプール用浄水システムにより30日分の生活用水を確保しています。

初等部には受験のためではなく、人間として成長する学びと環境がある。

関西大学初等部は開校して17年目。たくさんの新入生を迎えてきました。今回の座談会では教育後援会の保護者の立場から関西大学初等部の魅力を語っていただきました。選んだ理由は？入学させて子どもが変化したことや良かったことなど。子どもの成長を何よりも願う保護者の率直な気持ちを初等部の先生と語り合っていました。



聞き手 教頭 山田 幸生
聞き手 入試広報主任 金本 竜一

学校見学会へ参加した時、こんな授業なら、私が受けたかったです。

- 金本** 関西大学初等部にお子さんを入学させた理由からお聞かせください。
- 久徳** 教育環境の良い所で学ばせたかったことと、関西大学の初等部なら大丈夫だろうという安心感ですね。不安は高槻まで通えるだろうかということくらいでした。
- 渡辺** 私の知り合いが初等部に通っていました。制服がかわいいと思ったのです(笑)。給食もあるし、場所を調べると電車で通えることわかり、学校説明会へ参加しました。生徒がiPadを使いながら発表していて、小学生でここまでできるのって感動して決めました。
- 上垣** 学校説明会に参加して、思考力の育成を大切にしていたり、子どもの個性を伸ばす授業をされていることがわかって決めました。
- 末長** 私は学校説明会へ参加した時、子どもたちが本当に楽しそうだったのが一番の決め手です。あとは子ども同士が意見を交わし合っている。そして、ちゃんと話を聞いている。ここで6年間を過ごしたらコミュニケーション能力や人間力が育まれると思いました。
- 竹内** 学校説明会がコロナ禍の時期でした。その時、先生が「できないことはたくさんあるけれども、コロナ禍だからできないのではなく、どうやったらできるかを本校は考えています」とおっしゃっていて、それが我が家の教育方針にぴったりでした。
- 岩木** 学校説明会で授業を拝見した時に、教えるという授業ではなく、自ら学ぶという内容で、こんな授業なら私が受けたかったです(笑)。小学校の時にこんな授業を受けていたら、学ぶことがもっと楽しくなったのにと残念に思うほどでした。



型にはめない、可能性を育む学びに感謝しています。

- 山田** ありがとうございます。入学されてからはどうですか？
- 久徳** 良かったと思うことは、子どもが楽しく学校へ通ってくれていることです。そして人を尊重する心を学んだことです。子どもってネガティブなことを言いがちじゃないですか。入学してからはそういうことを一度も聞かなかったんです。
- 渡辺** そうですね。子どもたちの授業を見てると、自分たちの意見をちゃんと聞いています。相手を否定する言い合いではなくて、相手の意見をひとつの考えとして受け止めた上で、自分はこう思うという意見を重ねる。否定しないところがいいなと思っています。
- 金本** 子どもの意見を大事にするということは、我々教師が今の時代、特に意識しているところです。教師の一方的な授業にならないように。
- 竹内** 私は経験からしか学べないことはたくさんあると思っています。しかし家庭では限度があります。初等部はいろいろな経験が積み積めます。6年間の経験や体験の積み重ねは大きな学びになると思うので、それがすごくいいなと思っています。
- 岩木** 私もそう思います。経験しなければわからないことはたくさんありますよね。初等部は人前に出て発表する授業が多いじゃないですか。1年生からやります。すごくたくましくなりますよ。
- 渡辺** たくましくなります！我が家には初等部に通う2人の子供がいます。人前に出て喋れるんだらうかと本当に心配でしたが、今やもう堂々としたもので(笑)。電車も普通に乘って通学しています。
- 上垣** 人前で話す力は、大人になって、動くようになっても絶対必要だと思うのです。その力が育てられているのは本当に良かったなと思います。
- 久徳** それって教育がいいからですよ。間違ったら恥ずかしいと思うと



- 大人でも喋れません。間違ってもいいんだよと上手にもっていき先生方の学級作りの恩恵だと思います。
- 上垣** それまでは、間違っただけでいい、これはダメと教えられてきた子どもたちが、大丈夫なんだとわかると一気に伸びますよね。
- 岩木** ICTを使った授業とか、小学校低学年から英語の授業やプレゼンテーションとかもあって、授業も教室の中にとどまらないじゃないですか。小学生の授業という枠を軽く飛び越えて、型にはめない可能性を育む学びにも感謝しています。
- 竹内** 初等部には経験をたくさん積むことができる環境があります。ちょうどコロナ禍で幼稚園生活を送ってきたので、子どもは行事もほとんどなく、親から離れるという経験をあまりしないで初等部へ入ったのです。2年生から1泊2日のお泊り学習がありましたが、2人とも心配症なので、担任の先生に何度も相談に乗っていただきました。それが今ではサマーキャンプにも一人で参加しますし、5泊6日でも物足りないくらい楽しんで帰ってきます。

失敗は成長の礎。失敗を恐れない子どもに育てている。

- 上垣** 心配事のひとつに通学がありました。1時間くらいかかるのです。寝過ごさないかな、忘れ物をしないかなと心配で。結局はみんなやってしまったんですけど(笑)。しかし、我が家の教育方針でもありますが、失敗した時は学びのチャンスだと捉えています。
- 岩木** いい言葉ですね。成長はトライ・アンド・エラーの繰り返しからです。
- 金本** まさに、かわいい子には旅をさせよ、ですね。
- 上垣** 担任だった先生も子どもに叱りませんでした。それどころか私には「いろんなことを経験した子どもは、社会に出たときに困らないから」と声をかけていただいて。だから、子どもにはいいことも悪いことも経験をして、自分のスペックを上げてほしいと思っています。
- 金本** 私たち大人が思っている以上に子どもたちって強いんですよ。子どもたちはポテンシャルをもっているのに、大人が先回りして心配してしまいます。信じて待ってあげたら、本当に自分たちの伸びていく力を発揮すると思います。
- 渡辺** 息子が5年生の時のことです。一緒に電車に乗っていると、気分が悪くなった下級生の子がいて吐いてしまったんです。私はその子を次の駅で降ろして、保護者さんに連絡することにしました。息子に「あとは大丈夫ね」と言うと息子はうなずいて、すぐに窓を開けて、吐瀉物をふきました。そして、学校に着くと、保健室に行って、その子の名前と学年とクラスを伝えました。それを聞いたとき、息子はいつの間にかそんなことができるようになったんだと感心しました。
- 上垣** 初等部は縦割りの時間や行事が多いから、上級生から学び、下級生を思いやることができるようになったんだと思います。以前、広報委員をさせていただいていたとき「縦割りミュージズ」の特集を

しました。その時も、お兄ちゃんやお姉ちゃんが、例えばゲームをする時に、1年生や2年生にはこのルールは難しいなと思ったら、下級生にわかるようにアレンジするとか、伝え方を優しくするとか、そういう工夫を自然と行っているんです。

- 山田** 5年生、6年生でも初めはできないんです。それでも先生方は、最初にちょっとだけ、「こうすればどう？」と促すくらい。生徒たちも自分で考えて次へ進むことに慣れてくると、秋頃になったらもう全部仕切らなくなっていきます。
- 竹内** 子ども同士でやりますよね。その姿勢が身につくってすごいです。

トライ・アンド・エラーを繰り返し、人間力をもった人に育てたい。

- 金本** では、これからどのように育てたいとお考えですか？
- 久徳** 初等部は勉強だけの学校ではないと思っています。海外とか、デジタルとか、いろいろなことに挑戦する人になる土壌を育て、その姿勢を大事にする人になってほしいです。
- 末長** この先、時代はどう変わるのか予測しにくくなっていきます。何を、どのようにチェンジするのかを多様に考えて行動する人になってほしい。そして自分も人も世の中も一緒に成長するという人間力をもった人になってほしいです。
- 竹内** 今、人間力という言葉がでました。私は失敗したり、うまくいかない時に、何があっても立ち上げられる子になってほしい。その基礎は初等部で学んでいると感じています。
- 上垣** 息子にもってほしい能力は自分で決断する力です。決断力をもって前へ進み、決めたことに対してちゃんと自分が責任をもつ人になってほしい。今もトライ・アンド・エラーを繰り返しながらやっていると思います。失敗を失敗と捉えずに、自分の成長として考える人になってほしいです。
- 渡辺** 私も今の間にたくさん失敗してほしいと思います。時代が進むにつれて、いろいろな職業が生まれては消えていく中で、最後に必要なのは人間力だと思うので、失敗の中からブレない自分を築く人になってほしいです。
- 岩木** そうですよ。初等部は受験のスキルだけを学ぶところではありません。ある先生が、初等部は勉強を学ぶだけでなく、社会を学ぶ所とおっしゃっていました。
- 竹内** まさにそうだと実感しています。いろんな体験、経験、もちろん心の勉強もして、道徳心もふくめた総合的な力を育む所です。
- 山田** 私たち教師もみなさまのお言葉を励みに、子どもたちにもっといろいろな経験を積ませ、その経験を人間力へと育む学びの場にしていきたいと思っています。本日は貴重なお話、ありがとうございます。



竹内さん 久徳さん 末長さん 上垣さん 渡辺さん 岩木さん

2027年度 入学試験概要 (新1年生)

A日程 と **B日程** の2回、入学試験を実施します。

募集人員

A日程 と **B日程** 合わせて
男女計60名
(関西大学幼稚園からの入学者
若干名を含む)

出願資格

2020年4月2日～
2021年4月1日までに
生まれた者

試験会場

関西大学
高槻ミュージックキャンパス

A日程

■ 出願方法・期間

インターネット出願
2026年7月6日(月)～8月20日(木) 14:00

■ 入学検定料・納入期間

20,000円
2026年7月6日(月)～8月20日(木) 14:00

■ 試験日・試験内容

志願者に対する親子面接及び考査・行動観察により総合的に判断し、合格者を決定します。なお、入試内容・成績等は公表いたしません。

親子面接

2026年8月26日(水)～9月6日(日)のうち、
本校が指定した日

考査(ペーパー試験)・行動観察

2026年9月11日(金)

■ 合格者発表

2026年9月14日(月) 合否発表

B日程

■ 出願方法・期間

インターネット出願
2026年10月15日(木)～11月16日(月) 14:00

■ 入学検定料・納入期間

20,000円
2026年10月15日(木)～11月16日(月) 14:00

■ 試験日・試験内容

志願者に対する親子面接及び考査・行動観察により総合的に判断し、合格者を決定します。なお、入試内容・成績等は公表いたしません。

親子面接

2026年11月28日(土)・11月30日(月)のうち、
本校が指定した日

考査(ペーパー試験)・行動観察

2026年12月12日(土)

■ 合格者発表

2026年12月14日(月) 合否発表

説明会の詳細および参加申込方法は、本校ホームページよりご確認ください。各説明会の参加申込みは、開催日の約1ヵ月前より開始いたします。



本校ホームページへは
こちらからアクセス!

www.kansai-u.ac.jp/elementary/

関西大学初等部

検索 click!

2027年度 入学試験 インターネット出願の出願方法については、本校ホームページより「出願ガイド」をご確認ください。(A日程・B日程共通)



インターネット出願ガイドへは
こちらからアクセス!

<https://www.kansai-u.ac.jp/elementary/admission/index.html>



Q & A

Q 通学圏はどの範囲でしょうか?

A 自宅から1時間程度で通学できる範囲が目安です。

Q 全員が関西大学の中等部へ進学できるのですか?

A 高等部までの12年一貫教育を考えていますので、一定の条件を満たせば関西大学中等部に進学することができます。

Q 土曜日の授業はありますか?

A 3年生以上は、第2・4土曜日に、4時間の授業を行います。また、授業参観や運動会・文化祭などの学校行事がある場合には、1・2年生の児童も参加します。

Q 給食を実施しますか?

A 月曜日から金曜日まで、専門の業者による給食を実施します。

Q 編入は予定されていますか?

A 実施する場合は12月頃にHPにてお知らせいたします。

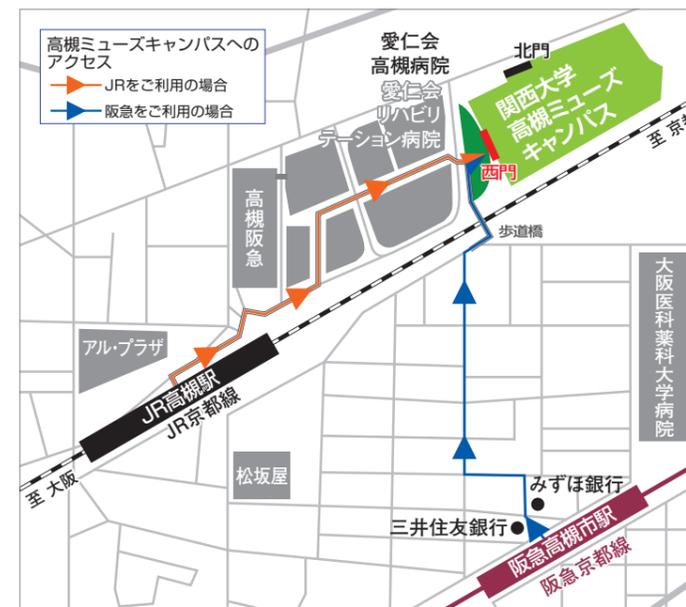
Q 放課後に子どもを預かってもらえますか?

A 学童保育はありませんが、ミュージッククラブ終了後に、アフターミュージッククラブとして1時間お預かりすることができます(1～3年生のみ)。

Q 関西大学幼稚園から初等部に入学することはできるのですか?

A 若干名の推薦枠を設けています。

ACCESS



- JR京都線 高槻駅下車、徒歩約7分
- 阪急京都線 高槻市駅下車、徒歩約10分

関西大学高槻ミュージックキャンパスの最寄り駅へは

- 大阪市内から
 - JR大阪駅から 約15分
 - 阪急 大阪梅田駅から 約22分
- 京都方面から
 - JR京都駅から 約13分
 - 阪急 京都河原町駅から 約23分
- 神戸方面から
 - JR三ノ宮駅から 約40分
 - 阪急 神戸三宮駅から 約48分
- 枚方・寝屋川方面から
 - 京阪 枚方市駅からバスで 約25分
- 滋賀方面から
 - JR大津駅から 約25分
- 堺方面から
 - Osaka Metro 天下茶屋駅から 約44分

関西大学初等部
通学経路のご紹介

